

20年度 市川市 PTA 連絡協議会

会議名	第4回役員会議事録		
作成者	書記(中山小)	開催場所	市川市役所 第一委員会室
開催日	2008年11月1日(土)	開催時間	15:00~16:30
出席者	会長(平田小)・副会長(富貴島小)・副会長(国分小)・副会長(新浜小)・副会長(大野小)・事務局長(南行徳小)・事務局次長(大野小)・書記(中山小)・会計(宮田小)・会計(国府台小)・監事(宮田小教頭)・理事(市川小)・理事(東国分中)・理事(第二中)・理事代理(第三中)・理事(二俣小)・理事(第四中)・理事(大柏小)理事(福栄中)・【市:副主幹・主査】		

1. 会長挨拶

秋も深まり朝晩冷え込む季節になってきました。お祭りなどもある頃でお忙しくされているかと思えます。市川市では、給食費の問題やインフルエンザの話題など、子どもをとりまく環境・食をとりまく環境などについて話し合いがされており、給食の事故米の健康被害については、市川市ではゼロではないかとの報告がされております。行政とPTAが“協働”(共に協力し働くこと)の思いでやっていくことが大事だと思えます。

2. 各部会からの報告

(1) 総務部会(部会長代理・事務局長より報告)

9月6日(土)研究大会も無事終わり三つの課題に沿った最終的な集計はあと少しありますが、アンケートの集計は終わりました。若干、研究大会の内容を改善してもらいたいという意見もありましたが、概ねよかった、という意見でした。

(2) 広報部会

年末発行に向けての取材を行いました。

(3) スポーツ部会

- ・10月30日(木)千葉県PTAバレーボール大会において市川代表の新浜小がベスト8にすすみました。市川市自体が強くなってきていると感じました。
- ・11月9日(日)PTA秋季野球大会の決勝戦があります。

(4) 研修部会

- ・第2回オリエンテーションの打ち合わせをしました。詳細については議事で説明します。

(5) その他

- ・三役会:10月4日(土)
- ・関東ブロック研究大会さいたま大会:10月17・18日(金・土)
内容についてはP連だよりにのせる予定
- ・会計打ち合わせ その後、中間監査(10月27日(月))
中間監査については別紙参照
- ・日P表彰式:11月20日(木)
2名1団体が表彰されます。

- ・日 P 研究大会千葉大会における切手等寄付（集計）について
別紙あり

3. 議題

(1) 第 2 回オリエンテーションについて

- ・11月7日（金）10時15分～12時 市川市勤労福祉センターにて
机のレイアウトをかなり変えないといけないので来れる方は9時までに集合してください。
当日は市川市内の小・中学校の副会長・会計・防犯担当がそれぞれ7,8人のグループに分かれ
座談会をしていただきます。グループの進行役および書記役はくじ引きで決め、事前に提出して頂
いたアンケートの議題を参考にすすめていただきます。結論をだす必要はなく、楽しく意見・情報
交換などして頂くことが目的です。

(2) 県 P 安房大会について

- ・11月8日（土）千葉県南総文化ホールにて
参加者：会長含む10名参加予定

(3) （会計）中間報告について（監事より）

- ・別紙参照：10月27日付 別紙の通り、監査報告致します。
雑収入について“1354%”となっていることについての説明ですが、これは懇親
会での来賓寸志が23,000円あったためこの収入は毎年見込むことができないもの
なのでこういった形で報告させていただきます。

(4) 今後の予算執行見込みについて（会長より）

- ・平成22年度日 P 研究大会ちば大会に伴う経費について（別紙参照）
 1. 運営費の積立の必要性
 2. 事前 PR に伴う平成 21 年度日 P 大会参加の交通費および宿泊費計上の必要性
- ・別紙にある通り、収入 80,000,000 円に対して、支出が多めに見積もっていますが、97,834,000
円になっておりかなりの差額があります。現在（10月10日時点）、切手等の寄付による収入が
71,631円ありますがまだまだ厳しい状況にあります。そこで案として平成 21・22 年の二年間、
会員ひとりあたり 30 円ずつの負担をお願いできないだろうかという話がでています。どうい
う形で徴収するかは単 P にお任せするつもりです。
11月5日には分科会の実行委員会が開かれる予定で、そこでは分科会の担当決めをはじめ基調
講演やパネリストを誰にするか、お弁当のことなども含めてこまかい話が出てくることにな
ると思われ、来年3月までには大まかな予定を決めておかななくてはいけなくなると思いま
す。
また、来年度の宮城大会にも分科会としてアピールに行かなくてはいけません。交通費は県 P
から出ますが、宿泊費は市で積み立てていかなければなりません。
平成 21 年の収入動向をみて平成 22 年の徴収額を決めることになるかと思いますが、支出をで
きるだけおさえる努力もしていかなければなりません。平成 22 年はちば国体もあるので広告
収入がどうなるかもわからない状態です。
収入源を確保するためには単 P の会長が会員に説明するためのマニュアルが必要です。どうい
う説明をしたら理解してもらえるか、この役員会で相談しなければいけません。
→”市川市で分科会を開催する“ことをアピールしていく。各校で予算ぐみをしていく時期に

こちらから説明する必要があるのではないか？でも、30円払えない！という学校が出てきたらどうするか？来るオリエンテーションにて‘(日 P の分科会を) やります！’ということは言っておかなくてはいけない。切手収集はユニセフとかぶっていることもあり、今回の収集の目的を明確にしたほうがよい。

結論：市川市としては“30円（現金）を集める”より、“はがき1枚を（半強制的に?!）集める“ほうが説明しやすいのでは？との意見でまとまりました。（書き損じのはがきは、お正月明けには集めやすいのでは？ということもあり）

4. その他

- (1) 第2号P連だよりを年末に発行する予定です。
- (2) 近日中に主にコミュニティバスの運行についての会議があるので何かあったら事務局長までお知らせください。
- (3) 給食費については、来年度値上げ予定ですが、最終的な値段についてはまだ決定されていません。

以上